

# 学校のおもかげ

えさし郷土文化館 企画展



キジ標本  
旧奥州市立人首小学校

8月11日(金) — 10月1日(日)

会場 えさし郷土文化館

時間 9:00~17:00 会期中無休

入館料 一般 400円(300円)  
高校生 300円(200円)  
小・中学生 200円(150円)  
( )内は10人以上の団体料金  
未就学児童無料

共催 えさし郷土文化館、奥州市教育委員会  
科学研究費助成事業:挑戦的研究(萌芽)22K18485

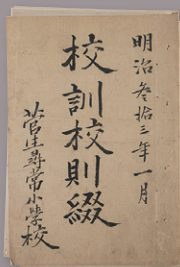
協力 金沢大学学術メディア創成センター  
合同会社 AMANE



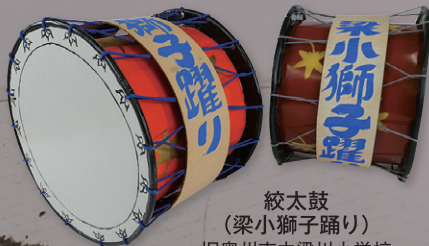
獅子躍装束  
(梁小獅子踊り)  
旧奥州市立梁川小学校



号鐘  
大正12年(1923)  
人首尋常高等小学校  
旧奥州市立人首小学校



校訓校則綴  
明治33年(1900)  
菅生尋常小学校  
旧奥州市立梁川小学校



絞太鼓  
(梁小獅子踊り)  
旧奥州市立梁川小学校



藤里尋常高等小学校  
尋常科第四学年修業記念  
昭和2年(1927)  
旧奥州市立藤里小学校



# 学校は地域の 方舟

は  
こ  
ぶ  
ね

令和5年8月11日(金) — 10月1日(日)

## 学校資料を考える

学校は教育の提供の場であることはもちろん、児童・生徒だけではなく、保護者や教職員、地域住民との交流の場として社会的な結びつきを推進する機能があり、今日まで地域コミュニティにおける重要な役割を果たしてきました。また、教育プログラムに地域史や民俗芸能等を取り入れることで、地域文化の特色を学びアイデンティティの醸成がはかれるなど、地域人材の育成や地域行事の参画を通じた社会活動にも深く関与し、学校は地域に不可欠な存在として、その発展に大きく貢献してきました。



昭和53年(1978)の梁川小学校  
旧奥州市立梁川小学校



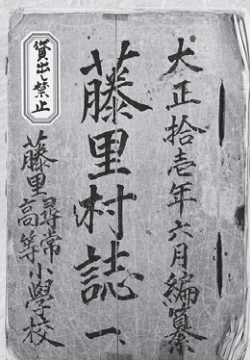
伊手小学校校歌原譜  
旧奥州市立伊手小学校



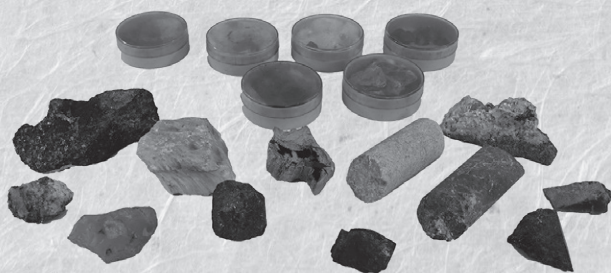
広瀬村模型  
旧奥州市立広瀬小学校



利府稚泉画「疎影横斜水清浅」  
旧奥州市立人首小学校



大正11年(1922)『藤里村誌』  
旧奥州市立藤里小学校



地質標本  
旧奥州市立木細工小学校

全国的な少子化や人口減少が加速する近年において、令和4年度末をもって奥州市江刺地域では小学校7校が統廃合し、これを受け奥州市教育委員会とえさし郷土文化館では閉校施設の調査ならびに資料収集活動を実施しました。

調査の結果、各校ともに概ね戦前からの学校運営に関する文書や資料、古写真等の記録など学校の歴史や発展を語る上で極めて重要な情報源が良好な状態で保管されており、また、地域ゆかりの画家による作品などの美術品、考古資料などの文化財、学校の授業やイベント時に作成された児童・生徒作品など、各校において文化芸術活動の一環として保存・活用されてきたものや校歌の譜面、民俗芸能活動の諸道具などの伝統や地域性を示す資料群を確認し、それらを収集の対象としました。とりわけ学校に地域の歴史・文化・地理・自然などに関する資料が集積されていたことが顕著な点は、地域に博物館等の社会教育施設が設置される以前から学校や教職員がその担い手としての役割を果たしていたことを表わしています。

これらの地域資料を含む「学校資料」は今後の教育活動や地域史研究の原資料として広い活用が期待できることから、金沢大学学術メディア創成センターの支援を得ながら、資料整理ならびにデジタルアーカイブを活用した学術分野への情報発信、さらに実物資料の公開を通じ地域と学校、そして博物館施設を結ぶ新たな交流点としてのプラットフォームの構築を目指し、学校資料を介した地域の特徴や各学校の特色について再発見し、地域史研究に資する「学校資料」の意義を探る機会にしたいと思えます。



えさし郷土文化館

Esashi Native District Cultural Museum

岩手県奥州市江刺岩谷堂字小名丸102-1

TEL 0197(31)1600

<https://www.esashi-iwate.gr.jp/bunka/>